

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	050102010	予算コード	01035700	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	林業振興対策事業	正規職員数	0.2	国庫支出金	0	有効性	B	山地災害の防止、水源涵養等の森林の持つ公益的機能の保全・向上を図るために、市民に理解を求めるながら森林整備等の事業を継続的に実施することで、森林の適切な管理・保全に努める。	
担当課	農林水産課	嘱託職員数	0.8	府支出金	116				
市単独事業		臨時職員数	0	市債	0	効率性	C		
根拠法令等	■要綱・要領 泉佐野市林業事業費補助金交付要綱	歳出(千円)		その他	9,869				
		人件費総額	4,433	一般財源	4,224	妥当性	C		
				減価償却費	0				
				事業費	9,776	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	14,209	緊急性				事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担	市民1人当たりコスト(円)	144					①森林林業整備事業の調査等のに関する業務 ②国定公園保全対策協議会関係事務 ③林業関係者同士の交流・情報交換 ④一般市民への森林・林業の普及活動	
対象		活動指標	R4実績	公的関与					
特定の市民	対象数 500	森林学習開催回数	1.0						
森林所有者や林業家		展示会開催回数	1.0	実施主体・委託化					
事業の内容		山地美化活動回数	1.0						
①森林整備事業の調査等に関する業務 ②国定公園保全対策協議会（公園区域内の森林保全及び清掃活動を中心とした山地美化キャンペーンを行っている）関係事務 ③林業関係者同士の交流・情報交換 ④泉佐野線の少年団（市内の小学生を対象とし、植樹などの緑と触れ合う活動・緑の募金、森林学習等を実施） ⑤一般市民への森林・林業の普及活動				他の事務事業との関連					
事業の目的		成果指標	R4実績	透明性					
森林は市民生活に大きく寄与するものと考え、森林関連事業を多様的に実施することにより、林業全体の活性化を図るとともに、災害に強い地域づくりに努めていく。また、平成25年3月に制定された「泉佐野市木材利用基本方針」に沿って、今後は公共建築物や公共土木工事、備品や消耗品における積極的な木材利用の推進に努めていくこととする。		森林学習参加人数	10.0						
		展示会等参加延べ人数	500.0	財政健全化計画					
		山地美化活動参加者数	50.0						
				財政健全化の取組					
		コスト指標	R4実績	改革改善プラン達成度					
		森林学習参加者1人当たりの経費	1,600.0						
		展示会等参加者1人当たりの経費	5,683.6						
		美化活動参加者1人当たりの経費	4,320.0						